

天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。
お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。
また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	造影 CT 検査における肝周囲濃染像と子宮頸部クラミジア・トラコモティス、淋菌核酸検査結果の比較検討
当院の研究責任者（所属）	天理よろづ相談所病院 産婦人科 松下克子
本研究の目的	造影 CT 検査における肝周囲の濃染像はクラミジア・トラコモティスや淋菌などの感染による肝周囲炎（Fitz-Hugh-Curtis 症候群）の所見としてその有用性が知られています。しかし、感染症以外でも肝周囲の濃染像が見られることが報告されており診断に苦慮することがあります。適切な診断は治療のために重要です。そこで我々はクラミジア・トラコモティスや淋菌検査の結果や CT を含めた臨床所見について検討し治療につなげることを目的として研究を企画しました。
調査データ 該当期間	2023年4月1日から2025年5月31日まで
研究方法 (使用する試料等)	<p>■調査対象となる患者様 2023年4月1日から2025年5月31日までの間に当院にて上記の期間に子宮頸部のクラミジア・トラコモティスと淋菌の検査をお受けになった方</p> <p>■使用する情報 診療記録、検査データ、画像検査結果等</p>
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。
研究期間	病院長承認日 ～ 2025年9月30日
お問い合わせ先	天理よろづ相談所病院 産婦人科 電話：0743-63-5611（代表） 研究責任者：松下克子